

養護学校高等部の進路から視えてきた「社会」とは

話し手・作美 利春さん

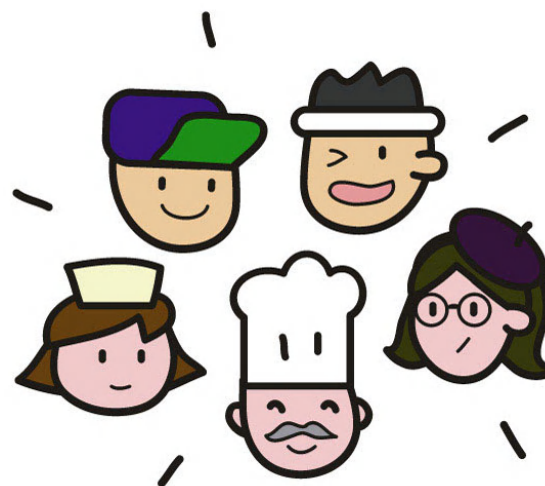
(大宮北養護学校教員)

9月25日(木) 6時半～ 越谷市中央市民会館 5階第7会議室

このべんきょう会は、障害者が地域で働くというテーマをきっかけにしながら、障害のない人の働き方や暮らし方を含めて、フリーに語り合おうという会です。一回、一回、話し手をお願いし、それを口火としておしゃべりしますので、初めての方でもどうぞおいで下さい。

今回は、大宮北養護学校高等部で進路指導を担当しておられる作美利春さんに、長年進路を担当してくる中で視えてきた「社会」の風景についてお話しいたします。

終了後お時間のある方は、近くのファミレスでおしゃべりの続きを楽しみましょう。



会費・200円

主催・NPO 法人障害者の職場
参加をすすめる会

048-964-1819

第37回

共に働くまちを拓くべんきょう会

第37回 共に働くまちを拓くべんきょう会

養護学校高等部の進路から視えてきた「社会」とは

話し手

大宮北養護学校教員

作美 利春さん

作美利春さんは、大宮市立養護学校（肢体）から大宮北養護学校（知的）と、長年高等部の進路指導を担当して来られました。その間、さいたま市の成立、障害者雇用促進法の改正、支援費制度・自立支援法など、社会環境はさまざまに変化してきました。こうした時代の推移の中で、進路指導は、そして卒業生達の状況は、どのように推移してきたのでしょうか。また進路指導の位置から見える地域・職場・家庭の風景はどう変わってきたのでしょうか。そんな時代の物語を、お話しいただきます。

ちなみに作美さんご自身は、大宮市立養護学校の卒業生達の活動拠点のひとつでもある埼玉トヨペット本社内の「はあとねっと輪っふる」の世話人も務められています。

9月25日(木)18:30～

越谷市中央市民会館

5階第7会議室

会費:200円(資料代)

(終了後、時間のある方はファミレスでおしゃべりしましょう)

NPO 法人障害者の職場参加参加をすすめる会

048-964-1819

(職場参加ビューロー一世一緒)